

あべともこニュース

共謀罪強行採決、市民総監視社会を許さない！

第一九三国会は六月一六日金曜日
に事実上閉会しました。

あらゆる世論調査で半数以上の国民が国会議論は尽くされていない、疑問は明らかにされていないと考えている共謀罪法案。安倍政権は国会を延長したら森友・加計学園で総理のお尻に火が付くと国会の先例無視の中間報告などという禁じ手まで用いた深夜国会で強行採決・数の力で押し通しました。

一方の森友・加計学園問題は安倍総理や夫人の個人的な交友関係が行政の特別待遇につながり行政の公正性が歪められている疑惑はもちろん看過できません。それ以上に、規制改革の美名のもとで肝心の教育の質がなげがしろにされている問題が重要です。子どもたちの未来がかかる問題として徹底的な検証が必要です。



衆議院議員あべともこ
プロフィール

神奈川県 12 区 (藤沢市・寒川町)
当選 6 回 (比例南関東)、東京大学
医学部卒業、小児科医、あべとも
こ子どもクリニック (湘南台) 理
事長、現在、厚生労働委員会委員・
原子力問題調査特別委員会委員



http://twitter.com/abe_tomoko



<http://www.facebook.com/abetomoko>

あべともこ

検索

最新情報をお届けします。

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中！

特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。

あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。

歴代自民党内閣が自制的に遵守してきた自衛権をめぐる憲法解釈の変更から東京オリンピックピックに合わせた憲法改正提案まで、自らを強い政治リーダーと吹聴して来ておきながらいったん自分に都合が悪いとなると逃げの一手。前川前文科事務次官の国会証人喚問すら行わず国会閉会を急ぐのみ。安倍総理の長期政権による驕りと緩み、その安倍総理を忖度する自民党と霞が関の現状は危険水域に至っていると考えざるを得ません。

こんな安倍騒動の陰で、今国会では、核拡散防止条約未加盟で隣国である中国・パキスタンとの核兵器開発競争を続けているインドに原発を輸出できるようにする「日印原子力協定」が与党など多数で承認されました。これは広島・長崎の被爆者とともに戦後

七〇有余年にわたり日本国民が守り抜いてきた核兵器廃絶・核不拡散の国是を壊そうとする事態です。そして安倍政権が押し進める原発再稼働路線とともに、帰宅困難区域の約二・四万人の方々から故郷・先祖伝来の地を奪い去り、発災から六年経てもなお福島県民八万人の避難者に苦勞を強い、補償・事故収束・廃炉作業に途方もない国民負担を余儀なくしている原発過酷事故への国民の思い無視するものです！

あべともこは、長期政権に驕り節度をなくした安倍政権の居座りと反省無き原発回帰を決して許さずこれからも徹底的に対決し、大多数の市民の皆さんとともに民主主義と脱原発社会づくりを進めます！